

「瓦版」



2023. January. 1
在仙台カンボジア王国名誉領事館

NO.13

～新型コロナウイルスが及ぼした教育の流れ…～

2020 年 3 月にカンボジア国内初の新型コロナ感染者の死亡が確認され、カンボジア政府は同年 3 月 16 日に全校の閉鎖を決定した。それをきっかけに教育・青年・スポーツ省は教育のデジタル化に大きく舵を切ることになりました。



同省は「Krou Cambodia」という Facebook ページを立ち上げ、オンライン授業を開始。配信したすべての授業動画は同省が運営する YouTube チャンネルでも共有され、学習ツールのみならず生涯学習にも使えるデジタル教育プロジェクトの一環ともなっています。

～情報省によるテレビ授業～

カンボジアの小・中・高等学校のほとんどが公立校で、その数は約 13,300 箇所あるという。2018～2019 年度の公立学校在学者数 320 万人に対して、約 21 万人が 1,222 の私立学校に在籍。都市部、農村部での教育へのアクセス格差をなくし、全国の学生が学校閉鎖時期でも教育を受けられるように、教育・青年・スポーツ省はすぐさま公共機関に協力を呼びかけました。



全国規模で授業配信を実施するため、2020 年 4 月 20 日より情報省のもとで、教育・青年・スポーツ省は初めてテレビ放送による授業を配信した。視聴率が高い国営放送局を中心に他の民間テレビ放送局も協力し、毎日朝 8 時からスケジュールに従って各科目の新しい授業が放送されるほか、過去に配信された授業の再放送など、24 時間のテレビ放送を行っている。

また、郵政通信省の研究機関である NIPITCT と Sabay Digital というメディア会社が携帯用の学習アプリを開発した。2020 年 7 月から開始されており、教科書を元に小・中学校向けの各種授業を配信している。アプリは無料でダウンロードでき、登録も簡単だ。

～民間企業の取り組み～

2021 年 5 月 6 日、E-School Cambodia 教育デジタル推進会社とカンボジア青年連盟 (UYFC) が「スヴァイソクサー (自習)」という



E-School Cambodia

新たな教育アプリを開発した。デジタル教育の必要性を徹底的に研究してできたもので、E-School Cambodia が技術面をサポートし、UYFC と教育・青年・スポーツ省がコンテンツを開発している。

E-School Cambodia 社は 2017 年に「E-School Cambodia」という有料の教育アプリを開発した。カンボジアの有名教師のビデオ授業を、アプリを使って受けることができる。同社はコロナ前から学習意欲の高い学生の自主学習を促進するため、積極的にデジタル教育の開発に取り組んできた。コロナが流行する中、同アプリは特に対面での授業が難しい学生を対象に、デジタル塾による学習促進の場を提供する機会となっている。カンボジアで最も学生の登録者数が多いこの教育アプリは、教育・青年・スポーツ省の認定を受け、豊富なコンテンツから全国の学生の信頼を得ている。

プノンペンのような都市部のみならず、地方のすべての学生が質の高い教育を受けられるように、平等に学ぶ機会を提供していくことを同社は目指している。

～先生たちの声～

2020 年 3 月半ばの国内の感染者数増加によって全国の学校が閉鎖。とある教師は、生徒たちとのやりとりの手段として Facebook の Messenger で授業用資料の配布をしたり宿題を送ることにしたそう。授業内容はビデオ録画と生放送ができるソフトを使い、生徒たちに配信している。学校全体の生徒 40% がオンライン授業にアクセスできているという。

しかし、インターネット環境が最大の問題であるという。回線が遅く教えるのが難しい場合があり、一部の年配教師はコンピュータを操作しながら授業するのが困難なようだ。また、田舎だとインターネット普及率が低いことが原因で、オンラインで授業を行うことができない教師や、電波が弱いためにテレビで勉強するのも難しい生徒もいる。

今の学生はこのような社会の進歩に合わせてテクノロジーを高度に活用できるようにすることが重要であり、学生が自ら研究し、学習する能力を身につけるためにも、現代のデジタル教育はより多くのカンボジア学生に欠かせない。

～社会に羽ばたく学生たちの取り組み～

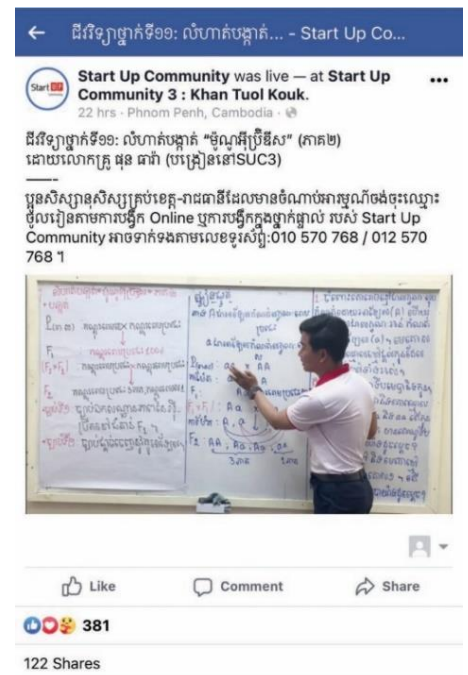
インターンの学生を対象としたアンケートでは、約 1 年以上続くオンライン授業に「適応できた」と答えたのは 13% のみだった。多くの学生が理由として挙げたのは、インターネット環境の整備不足や通信費用の問題、集中力、学力低下などであった。数年前から政府は教育のデジタル化を打ち出していたものの、準備の最中に新型コロナの感染が拡大し、急遽デジタルでの授業を行うことになったため、配信する側はもとより受ける側も混乱していたのだ。

そんな中、教育・青年・スポーツ省はデジタル化教育を促進する一環として NGS(New Generation School) を設立した。プノンペン都内の NGS はシソワット高校の中に設置されており、IT 教室や実験室、団体の学習クラブなどがある。学生がこの NGS 校に入るためには、オンラインの試験を受ける必要がある。

教育・青年・スポーツ大臣によると現在はプノンペンだけでなく他の州にも 15 か所に NGS を設置済みで、将来は全国の学校に広げたいと考えている。今後は、全ての NGS 校にインターネット環境を整備し、ネットで様々な情報を調べて自習できる中学生・高校生を育てていく。

また、大学生や教師を目指す学生が教授法などを自らの手で、豊富な手段で調べられるように、カンボジア工科大学 (ITC) とプノンペン王立大学 (RUPP) の中に NGS センターを設置した。センターには電子機材とインターネット環境が整備され、学生のリサーチツールが提供されており、大学生の自己研究の向上心を高めたいと考えている。

このように、デジタル化教育のリサーチと推進は、教育・青年・スポーツ省を挙げてのプロジェクトとなっている。



平安時代中頃の一条天皇の御代、京都三条の小鍛冶宗近は、天皇の御佩刀を鍛えよとの勅命を受け名水を求めて諸国を遍歴して三色吉の地に至り、水神宮のほとりを流れる水の清らかさに心をうたれた。

早速、水神宮に祈願して神恩を請い、遂に宝刀を鍛えることができた。そこで宗近は神の御加護に感謝し、雌雄 一対の金蛇を斎鍛して水神宮に奉納し、都に帰った。

以来、この金蛇を御神体と崇め、社名も金蛇水神社と称するようになった。

◆御祭神（金蛇大神）

- ・主祭神 水速女命（みずはやめのみこと）
- ・相殿 大己貴命（おおなむちのみこと）、少彦名命（すくなひこなのみこと）

財力（商売繁盛・金運円満）、生命力（厄除開運、病気平癒）、生業の守護（五穀豊穰・大漁満足・海上安全）の神として多くの信仰を集めている。

◆令和理想郷創生事業

金蛇水神社では、平成から令和への御代（みよ）替わりにあたり、多くの皆様のご奉賛により参拝者休憩所の改築をはじめ、外苑の一体整備事業ほか各種記念事業を実施してきました。

更に、令和7年の巳年御縁年に向けて、これまで進めてきた「令和御代替わり記念事業」と今後の「巳年記念事業」を一体化し、『令和理想郷創生事業』の名の元に「芍薬苑の開苑」と「禊殿の復興」という二本柱の事業を進めています。

神社境内を含めた地域一体を修理固成（つくりかためな）し、理想郷を創生するという趣旨のもと事業を進めて参ります。皆様どうぞご参拝下さい。



金蛇水神社 御社殿



芍薬苑（令和7年巳年までの完成予定）



禊殿（令和7年巳年までの完成予定）



金蛇水神社

岩沼市三色吉字水神 7

TEL (0223) 22-2672

ホームページ <http://kanahebi.cdx.jp/>

令和理想郷創生事業 <https://kanahebisuijinja.jp/>

社務時間 8時～16時（参拝24時間可）